

2021年 追悼企画

本で偲ぶ泰斗たち

2021年に逝去された日本の著名人の中から、ノーベル賞受賞者、芥川賞・直木賞の受賞作家、そのほか各分野で功績を残した方々を取り上げ、県立図書館で所蔵するご著作や関連資料をご紹介します。

※各氏の紹介文は下野新聞掲載の記事(訃報や各賞受賞時等のもの)を参考としています。

【ノーベル賞受賞者】

■赤崎勇(あかさき いさむ)

1929年生まれ。「青色発光ダイオードの発明」により2014年にノーベル物理学賞を受賞。2021年4月逝去。

資料名	出版者	請求記号	資料コード
青い光に魅せられて 青色LED開発物語	日本経済新聞出版社	289.1/2531	1105761058
応用物理84巻1号(2015年1月) 「2014年ノーベル物理学賞受賞者手記」掲載	応用物理学会	20	1301585822

■根岸英一(ねぎし えいいち)

1935年生まれ。「有機合成におけるパラジウム触媒クロスカップリングの発見」により2010年にノーベル化学賞を受賞。2021年6月逝去。

夢を持ち続けよう！ ノーベル賞根岸英一のメッセージ	共同通信社	289.1/2208	1105464935
すぐわかる！ビジュアル化学(ニュートンムック Newton別冊) 「2010年ノーベル賞特別インタビュー」掲載	ニュートンプレス	430/221/013	1105698763

■益川敏英(ますかわ としひで)

1940年生まれ。「クォークが自然界に少なくとも三世代以上あることを予言する、対称性の破れの起源の発見(小林・益川理論)」により2008年にノーベル物理学賞を受賞。2021年7月逝去。

僕はこうして科学者になった 益川敏英自伝	文藝春秋	K289/マスカ	1200599452
益川敏英と科学の仲間 ノーベル物理学賞受賞記念	本の泉社	404/487	1105350845

【芥川賞・直木賞受賞作家】

■三好徹(みよし とおる)

1931年生まれ。新聞記者として勤務する傍ら執筆活動を始め、記者経験を生かした作品で人気を博した。1967年(下半期)に第58回直木賞を受賞。2021年4月逝去。

資料名	出版者	請求記号	資料コード
聖少女 (直木賞受賞作)	文藝春秋	913/ミ.25/15	1101470647
チェ・ゲバラ伝	原書房	289.3/381	1104211683

■高橋三千綱(たかはし みちつな)

1948年生まれ。新聞社在職中に執筆を開始し、退職後に文筆業に専念。1978年(上半期)に第79回芥川賞を受賞。2021年8月逝去。

九月の空 (芥川賞受賞作)	河出書房新社	913/タ.72/4	1101446076
パリの君へ 自選短編集	岩波書店	080/115/306	1106253709

裏面へ続く

■山本文緒(やまもと ふみお)

1962年生まれ。ジュニア小説の作家としてデビュー後、一般文芸に転向。2000年(下半期)に第124回直木賞を受賞。2021年10月逝去。

資料名	出版者	請求記号	資料コード
プラナリア (直木賞受賞)	文藝春秋	913/ヤ.90/1	1105228116
自転しながら公転する	新潮社	913/ヤ.90/4	1106388943

■新井満(あらい まん)

1946年生まれ。1988年(上半期)に第99回芥川賞を受賞。「千の風になって」の翻訳と作曲でも知られる。2021年12月逝去。

尋ね人の時間 (芥川賞受賞作)	文芸春秋	913/ア.57/1.B	1103113260
千の風になって CDブック	講談社	931/アラ	2100332614

【そのほか】

■半藤一利(はんどう かずとし)

1930年生まれ。作家。「日本のいちばん長い日」、「昭和史」シリーズなど昭和史に関する数多くの著作を発表した。2021年1月逝去。

資料名	出版者	請求記号	資料コード
日本のいちばん長い日	文藝春秋	210/ハ	2100215066
昭和史 1926-1945	平凡社	080/103/671	1105338600

■立花隆(たちばな たかし)

1940年生まれ。ジャーナリスト、評論家。「田中角栄研究」ほか、多彩な分野の著作があり「知の巨人」とも呼ばれる。2021年4月逝去。

田中角栄研究 上・下	講談社	289/1510/1 289/1510/2	1100757788 1100757804
知の旅は終わらない	文藝春秋	080/107/1247	1106303090

■橋田壽賀子(はしだ すがこ)

1925年生まれ。脚本家。「おしん」「渡る世間は鬼ばかり」など、人気テレビドラマを多数手がけた。2021年4月逝去。

渡る世間は鬼ばかり part 1	ラインブックス	913/ハシ/1	2100145180
恨みっこなしの老後	新潮社	914/ハ.71/1	1106158221

■内橋克人(うちはし かつと)

1932年生まれ。経済評論家。高度経済成長期の技術開発現場を描いた「匠の時代」で注目される一方、大量生産・大量消費に依存する日本社会への警鐘を鳴らした。2021年9月逝去。

匠の時代 1	岩波書店	080/117/217	1105502551
破綻か再生か	文藝春秋	332.1/90	1103614887

■瀬戸内寂聴(せとうち じゃくちょう)

1922年生まれ。僧侶、作家。多数の作品を執筆する傍ら定期的に法話を開催し、人々の悩みに耳を傾けた。2021年11月逝去。

花に問え	中央公論社	913/セ.3/74	1103495261
風景	角川学芸出版	913/セ.3/82	1105524647

リストにある資料は、公開資料室4階の展示コーナー(「展4」)にあります。
リスト以外にも資料があります。詳しくは職員にご相談ください。